

○簡素な生活

幸福の価値って、人それぞれ違います。いい暮らしを求めることは、今の生活に満足していないという考え方になるとも言えます。足るを知るという言葉がありますが、眠れてご飯が食べれる生活ができるだけで幸せって価値観を持てれば、だいぶ幸せでいられます。何かのニュースによれば沖縄は日本で一番幸福度が高いようです。(松野は、まだまだです。。。)

○苦勞に耐える。

現在の日本では、欲しいと思ったものは、他国に比べて意外と手に入ると思います。それに慣れすぎていると、困難への耐性ができず、嫌なことがあった時に負けて凹んでしまうのではないかと思います。うちの3歳の娘は、休みの日は妻とドライブしてお菓子をよく食べており、子供が欲しがるものをすぐに買い与えるな！と注意した後、娘に買わなかったのでしょうか。娘が「ドーナツのお店(ジャスコ内のミスド)によりたかった～」と大泣きしてました。世の中、いい事ばかりではないから耐性つけねば。

○慎ましく。謙虚な態度。

人から嫌われない為に、「謙虚」は大切なことです。口は災いの元という言葉もあります。だからと言って自己主張しないと、嫌な待遇になることもあるので、ほどほどがよいのかな～と思います。

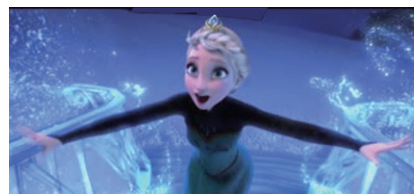
○自然に従って生きる。

「自然に従う」のニュアンスがわからなかったので、「自然」を辞書で調べると運命という意味合いもありました。個人の能力は、限度があるので、できないことはできない、できることをやろう、という事かな？

ありの～♪ままの～♪

○希望を持つ。

どんなに現状が悪くても、希望は持つことができます。



○誰かに腹がたっても、相手があやまったら許してあげる。

怒りは身を焦がし、自分が損をします。。 まあ、限度があります。包丁で刺された後に「刺した後に、ごめんなさい！」、許せません！、自分勝手な犯罪には「目には目を！ 歯には歯を！」でいいのでは？、この「目には目を、歯には歯を！」の意味ですが、倍返ししてはダメですよ、同等の罰を与えるという意味らしいです。日本の法律もそうあるべきでは？と考えます。

○安易に決めつけない。 注意深く考える。

情報番組、情報誌にあるネタって切り取られていて、そこだけ観ると「許せない」ってことがあります、前後の話を聞くとそうでもなかったりします。例：他人の子供が人形を手を持っていて、自分の子供がそれを貸してと言っても、貸してくれません。大人はそれを見て「少くらい貸してもいいんじゃない」と思いそうです。ですが、「理由を聞かせて？」と聞くと子供は大泣きしました。大人は、大泣きを見て、しかられたと思って泣かせちゃった思うかもしれません。実はこの人形はその子の大切な人から貰ったもので、その人が亡くなったと知ったばかりでした。知る由もない事ですが、ただこの子が心が狭く貸してくれない冷たい子と決めつけていたら、すごく後悔しそうです。

松野の考え方を書きました。「自省録」に書かれている意味とは、違うかもしれません。